

小学校外国語教育指導用映像資料（DVD）の活用にあたって

兵庫県教育委員会事務局義務教育課

1 はじめに

本映像資料は、各教育委員会や学校において、小学校外国語の教科化に向け、効果的な指導の在り方について研修を深めていただくために、新学習指導要領対応小学校外国語教材「We Can! 1 及び 2」（文部科学省）を活用し、新たに追加された領域である Reading・Writing につながる指導及び音声コミュニケーション指導についてのモデル授業をまとめています。

また、個々の活動だけでなく、単元全体のつながりが分かる構成としています。単元やそれぞれの授業で、「児童にどのような力を身に付けさせるために、その活動が行われているのか」等も意識しながら活用いただければと思います。

2 映像資料について

本映像資料には、学年等に応じた効果的な指導が比較できるように、教科化としての導入期（5年生前半）、中期（6年生前半）、後期（6年生後半）の各1単元分（各4時間）の授業が収録されています。各授業（45分）を10～15分程度にまとめ、個人での視聴や短時間での研修に対応できるように編集しています。また、各活動における指導のポイント等の効果的な指導の在り方を映像中に示しています。

なお、県教育委員会HPには本資料（活用にあたって）やワークシート等を掲載していますので、ダウンロードしていただき、映像資料と併せてご活用下さい。

区分	内容	収録時数
導入期（5年生前半）	We Can!1 Unit-2 When is your birthday?（7時間構成）	4 / 7時間
中期（6年生前半）	We Can!2 Unit-3 He is famous. She is great.（5時間構成）	4 / 5時間
後期（6年生後半）	We Can!2 Unit-7 My best memory.（4時間構成）	4 / 4時間

※全ての時間ではなく、特に重要な時間のみを取り上げている単元もあります

3 活用にあたっての留意事項

(1) ALT の活用について

本映像資料における ALT の活用方法は一例に過ぎません。十分な打合せを行い、役割分担を明確にし、効果的な活用をお願いします。

(2) 教員の英語の使用量について

教員の英語の使用量については児童の実態に合わせ、配慮する必要があります。本映像資料については、全ての教員を対象に作成していますので、日本語を多めに使用しています。各学校においては、児童が英語に触れる機会を充実し、授業を実際のコミュニケーションの場面とするために、児童の実態に合わせ、教員の英語の使用量を徐々に増加させることが重要です。